

# 12月定例会

## 「新型コロナ対策農業版」

# 2000円/10a・総額1907万円支給(作付面積に)

## ～米価下落を踏まえ資材費支援に～

12月定例会が12/4～8の5日間行われ、一般会計補正予算など13件を全員賛成で可決した。一般会計については、新型コロナ臨時交付金を活用した米生産資材補填事業や小規模事業所等へ新生活様式対応支援事業費の増額が追加された。また、今後のグリーンバレー神室一帯施設の運営改善を図るためのコンサルティング業務委託料等を含む2155万円を追加し、総額50億7400万円となった。また、議員提出議案としてコロナ禍での誹謗中傷をなくする決議が可決された。



コロナ禍における農業支援の充実

円にした考えは、産業課長 農協とも協議をした結果、県の10aあたり生産費(2万7000円)を参考に、須藤典夫議員(議題80号)地域おこし協力隊費減となつているが、現状と今後についてどう考えているか、また、デジタル化が国の重要課題になつているが議会におけるタブレット化をどう考えるか。

総合政策課長 町ではこれまで7人を受け入れてきたが、定着しなかったのは、本人と町の目的のマッチング不足があったのではと考えている。今後はこうした点を踏まえ、町の新たな風を吹かせていただきたく、2、3名を計画している。

町長 国からのペーパーレス化、ハンコの廃止などデジタル化の強い推進も報道されてい

るので議会とも協議し、前向きに検討していきたい。

町長 グリーンバレーの機運、新庄最上で優位性などを考えた業務の分析、提案をしていただくべく考えている。今後2か年にわたるコンサルティングと

### 議案への質疑応答

(議第80～86号) 早坂憲明議員(議第81号) 繰入金金が提案され

ているが、なぜ、病院診療所改革は進まなかつたのか。

町長 繰入金金が病院時代と変わらなことを踏まえてのことと思わ

れるが、有床診療所経営の難しさ(医師、患者動態、スタッフ等)と無床化判断の時期があると思われる。今後は無床化診療所として、

信頼を高めていく考えである。

## 12月議会定例会提出議案(全員賛成で可決)

### 1. 各会計補正予算

議案番号	会計名(補正番号)	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
80号	一般会計(第8号)	新型コロナウイルス感染症に係る地方創生臨時交付金事業の増減調整等(新型コロナ対策事業の請け差の減額、新・生活様式対応支援事業費補助金、グリーンバレー神室運営改善コンサルティング業務委託料、ホットハウスカム口再建基本計画策定支援業務費用等の増額)	2155	50億7400
81号	国民健康保険特別会計(第3号)～直診勘定～	診療所人件費等の減額、医療機関・薬局等における感染拡大対策費の増額等	▲2492	3億3716
82号	介護保険特別会計(第3号)	人件費等の減額、各種保険給付費等の増額等	3166	9億0354
83号	後期高齢者医療特別会計(第2号)	システム改修費の増額等	88	6810
84号	農業集落排水事業特別会計(第2号)	施設運営費の増額等	96	1億0887
85号	公共下水道事業特別会計(第3号)	浄化センター修繕工事等	368	1億6453
86号	水道事業会計(第3号)～収益的収支～	給与改定による人件費の減額、工事費請け差の減額、システム改修委託料の増額等	▲41	1億9891

### 2. 条例の設定及び一部改正、その他

議案番号	条例名及び件名	主な内容
87号	金山町議会議員及び金山町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の設定について	改正公職選挙法に基づき金山町議会議員及び金山町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を設定するもの
88号	金山町明安地区多目的集会所施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例の設定について	地域要望により指定管理の継続困難を受け、今後、普通財産として管理するため設置条例を廃止するもの
89号	金山町国民健康保険診療施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和3年度からの診療所無床化に伴い、入院施設を廃止するため条例を改正するもの
90号	金山町国民健康保険診療施設の一部負担金、使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	同上
91号	医療用画像管理システムの取得について	医療用画像管理システムを東北医療機器株式会社より購入するもの
92号	最上圏域下水道共同管理協議会規約の一部を変更する規約の制定について	最上圏域下水道終末処理場に係る共同管理費の負担割合を変更するもの

## 誹謗中傷をなくし共に支え合うことにより 新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議

現在、新型コロナウイルス感染症は、全国的に急速な感染拡大が進んでおり、12月に入り更に感染が拡大している状況です。その中であって、私たちは感染拡大の防止に細心の注意を払いながら、新しい生活様式の中で社会経済活動に取り組んでいます。

こうした状況の下、感染者やその家族、学校や勤務先等に対しSNS等の媒体による匿名での心ない誹謗中傷や、間違った情報の拡散、感染症に対する不安や恐れから感染者や感染経路を詮索する事例などが発生していることは憂慮すべきことです。

コロナ禍を契機として、お互いが疑心暗鬼となり、これまで長い間培ってきた信頼関係が失われていくことは絶対に避けなければなりません。

今、私たちが行なうべきことは、感染防止策の徹底であって感染者を誹謗中傷することではありません。今こそ、私たち一人ひとりが、共に支え合うことが何よりも大切なことです。

よって、本町議会は、町民とともに、新型コロナウイルス感染症に関する諸課題に全力を挙げて取り組み、誹謗中傷の根絶を目指すことをここに表明します。

以上、決議する。  
金山町議会

令和2年12月8日